

第 393 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 30 年 9 月 27 日（木） 13 時 30 分～16 時 20 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (2) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示の検討
- (3) 税効果会計に関する検討

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）会議における議題のうち、「資本の特徴を有する金融商品」への対応について説明がなされ、審議が行われた。

- (2) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示の検討

小野委員長及び熊谷アシスタント・ディレクターより、時価の定義及びガイダンスについて実務に配慮することが考えられる項目の検討、金融商品の時価に関する開示の適用対象企業、時価の定義及びガイダンスに関する会計基準及び適用指針の文案、時価のレベルに関する説明資料について説明がなされ、審議が行われた。

- (3) 税効果会計に関する検討

小賀坂副委員長及び村瀬専門研究員より、日本公認会計士協会の実務指針の移管後に検討するとしていた論点について説明がなされ、第 58 回税効果会計専門委員会（平成 30 年 7 月 19 日開催）における検討状況も踏まえ、今後検討を進めるべきかどうかについて審議が行われた。

審議の結果、その他の包括利益に対する課税（論点 4）、100%子会社間での子会社株式等の売買に係る税効果（論点 12）の 2 つの論点について、今後検討を進める旨が確認された。

以 上